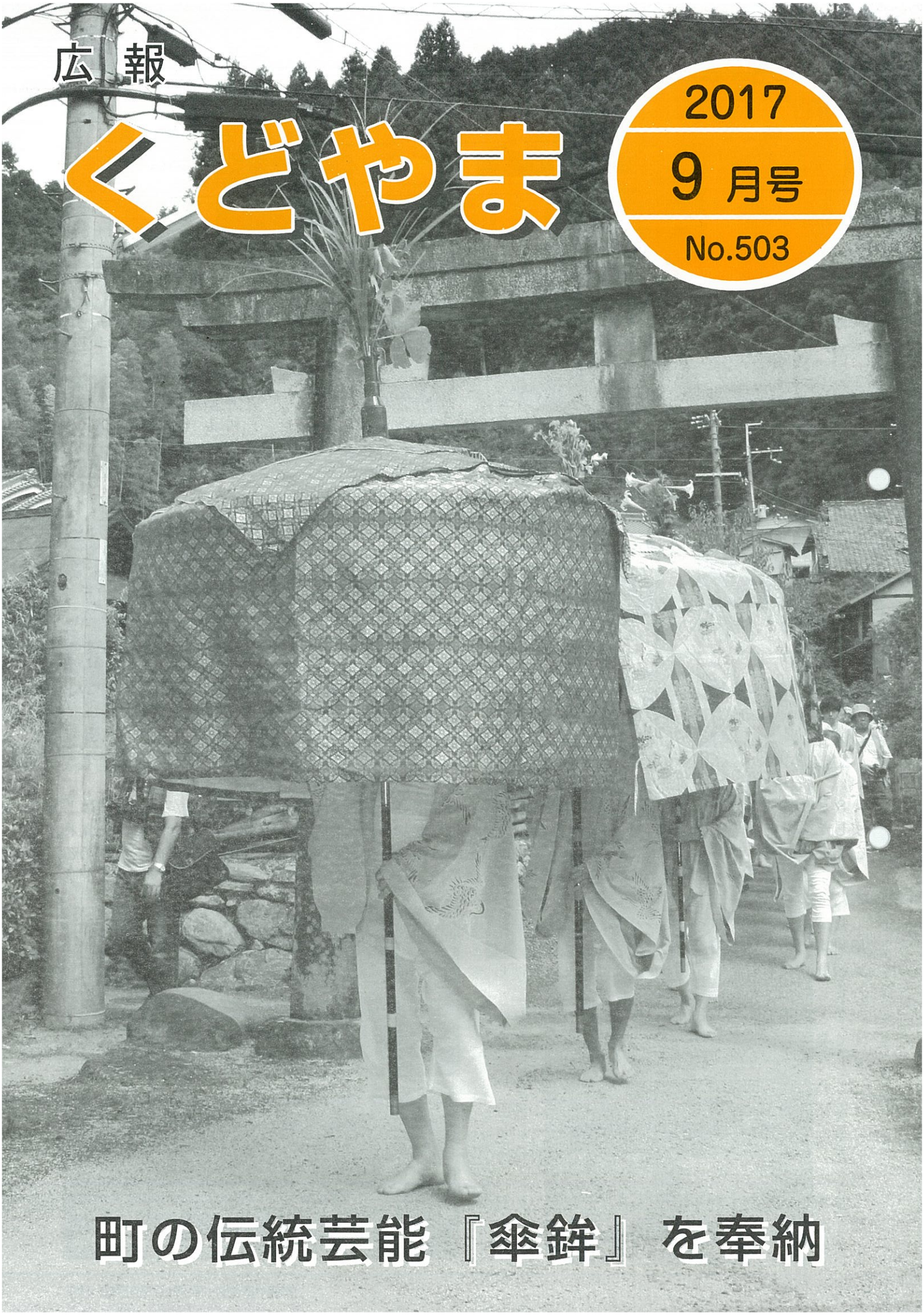
広報

くどやま

2017
9月号
No.503



町の伝統芸能『傘鉾』を奉納

平成29年度青少年健全育成強調月間町長感謝状を受賞

８月２日、和歌山県伊都地方青少年育成県民運動推進委員および九度山町青少年センター運営審議会委員の坂本博さんが、19年間にわたり、地域に根ざした青少年活動に取り組み、青少年の非行防止等に寄与するとともに、青少年の健全育成活動に尽力された功績により、町長より感謝状を授与されました。

▲町長と坂本博さん

スポーツの大会において、好成績を収めましたので、お知らせします。 **スポーツ**

九度山ジュニアソフトテニスクラブが優秀な成績

７月８日～９日に兵庫県尼崎市記念公園テニスコートで「第25回近畿小学生選手権ソフトテニス大会」が開催され、九度山ジュニアソフトテニスクラブが個人戦および団体戦で県代表の一員として優秀な成績を収めました。（敬称略）

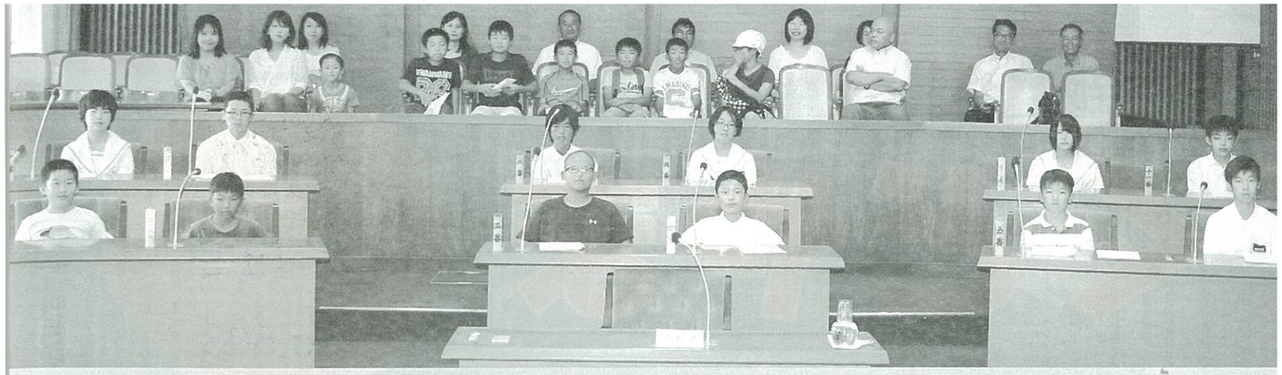
●団体戦　男子の部
　準優勝　和歌山県Ａチーム
　　櫻井　奏太、中村　達希、井上　博仁、中垣　敬斗（以上６年）
●個人戦　男子の部
　第５位　櫻井　奏太（６年）、中村　達希（６年）

なぎなた大会で優秀な成績

７月８日～９日に九度山文化スポーツセンターで「第41回和歌山県なぎなた夏季大会」が開催され、優秀な成績を収めました。（敬称略）

●中学生団体の部
　優勝　九度山教室チーム（石井・稲垣）
●小学生演技の部
　第３位　諏訪、森チーム（九度山教室）

▲なぎなた九度山教室の皆さん

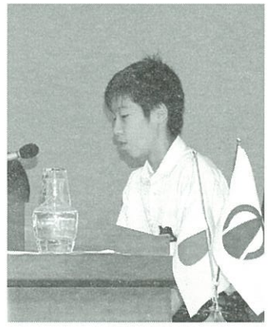


６番議席	７番議席	８番議席	９番議席	10番議席	11番議席
河根中学校	河根中学校	九度山中学校	九度山中学校	九度山中学校	九度山中学校
上土谷　京花	奥田　臣	上田　光希	井上　沙綺	北川　梨乃	中上　実

１番議席	２番議席	３番議席	４番議席	５番議席	議長
河根小学校	九度山小学校	九度山小学校	九度山小学校	九度山小学校	九度山中学校
正木　太遥	井上　博仁	嶋田　光晟	中村　達希	和田　樹	津田　拓磨

子ども議員の皆さん（敬称略）

子ども議会開催



▲議長の津田さん

▲答弁する町長

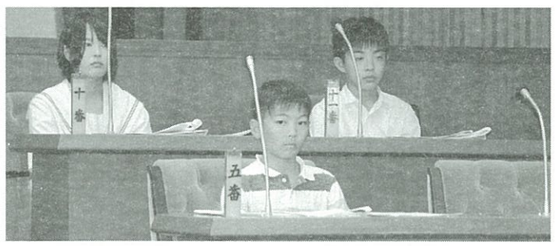
８月２日、第11回子ども議会が本町の議場において開催され、町内の小・中学生12名が議会を体験しました。子ども議会は、未来を担う子どもたちが町政に参加する体験を通して、町議会のしくみや流れを学び、子ども自身が町政についての理解や関心を深めるとともに、自身の考え方や発表の力を高めることを目的としています。議事の進行は、子ども議長により行われ、子ども議員の質問は、一般質問形式により１人１問で行われました。

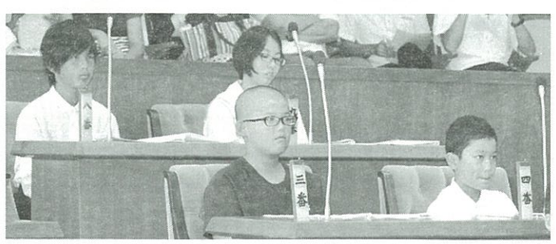
質問では、「学校や地域の環境改善」、「雇用対策」、「福祉事業」、「花火大会」、「観光振興」など幅広い分野のテーマが取り上げられました。

子ども議員の皆さんは、元気よく、わかりやすく発言し、どの質問からも九度山町をより良くしたいという思いが伝わってきました。

これらの質問に対して、岡本町長は１問ずつ丁寧に答弁し、質問した子ども議員はその答弁にうなずきながら、納得した様子で聞いていました。傍聴席でも、小・中学生が真剣な表情で、熱心に聞き入っていました。

参加した子どもたちには、子ども議会での経験を活かし、今後の九度山町のまちづくりを担う人材として成長してほしいと願っています。





アサガオ展が開催中です

７月26日から９月３日の間、紙遊苑で色彩豊かに育てられたアサガオの花を観賞することができます。ぜひご来苑ください。

■問い合わせ
紙遊苑（☎54-3484）

中古沢地区で防災訓練が行われました

７月23日に、本年で３回目となる中古沢地区防災訓練が行われ、地区自主防災会、地区住民、地元消防団ら約100人が参加されました。

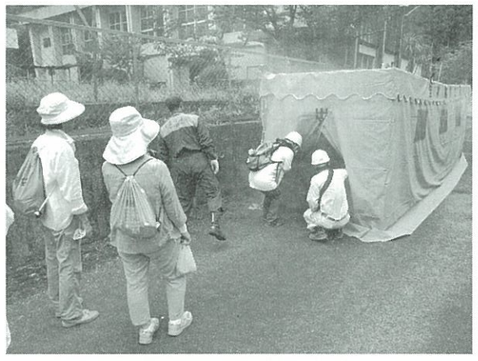
今回の訓練は、「局地的集中豪雨により土石流発生の恐れ」という想定のもと、中古沢集会所から古沢小学校体育館に避難する内容で進められました。

避難訓練では、午前９時に地区のサイレンが鳴ると、住民らが一斉に非常用持出袋を持って避難を開始。防災本部では、事前に作成した班名簿で避難者をチェックし、迅速に避難状況を把握していました。

また、避難後は、古沢小学校体育館に備蓄されている防災資機材や非常用食糧の点検も行い、もしもの時に備えて、防災備蓄品の情報共有を行いました。

このほか、伊都消防署員の指導による煙避難体験や消火訓練も行われ、参加された皆さんは、真剣な表情で取り組まれていました。

▲中古沢集会所から古沢小学校体育館への避難訓練



▲煙で充満したテントの中を通り抜ける煙避難体験

９月１日は「防災の日」です

大正12年９月１日に発生した関東大震災にちなみ「防災の日」を含む１週間が「防災週間」として定められています。

皆さんも、これを機会に改めて防災について考えてみませんか。

■家庭の防災ポイント

①非常用持出袋

非常用持出袋に、懐中電灯、ラジオ、食料、衣類、常備薬などを入れて用意しておきましょう。

②非常食糧

非常食糧は、最低３日分、可能なら７日分を備蓄しましょう。
また、古くならないよう、定期的に入れ替えましょう。

③家族で話し合う

避難場所への道順やお互いの連絡方法を、家族で確認しておきましょう。

九度山町社会を明るくする運動啓発

７月４日、保護司会・更生保護女性会・ＢＢＳ会・九度山駐在所・青少年センターの皆さんが、道の駅「柿の郷くどやま」で啓発活動を行い、地域住民一人ひとりが少年の非行問題を正面からとらえてもらえるよう呼びかけました。犯罪や非行のない明るい社会が築かれるよう、皆さんのご支援、ご協力をよろしくお願いします。

▲啓発活動に参加の皆さん

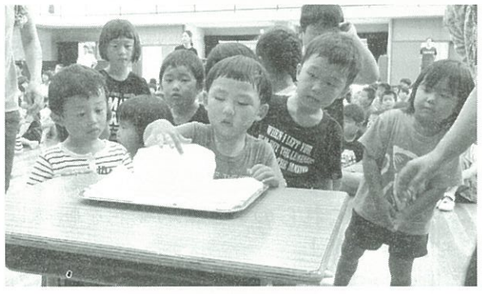
南極の氷にわくわく！！

７月20日、九度山小学校に南極の氷が届けられ、保育園・幼稚園児、小学生に特別授業が行われました。

この授業は、西山隆議員と自衛隊和歌山地方協力本部橋本地域事務所の方々のご尽力により実現しました。

授業では、南極に関するクイズを交え、子どもたちの興味を引く説明がされ、子どもたちは「南極には雨が降るのか」などの質問をしていました。

最後に、子どもたちは、南極の氷を触ったり、耳に当てたりし、「プチプチと音がしていた」、「冷たくてすべすべして気持ちよかった」などの感想を述べていました。



南極の氷に触れる園児たち▶

まちの伝統芸能を受け継ぐ

８月16日に、古沢厳島神社で『傘鉾』、椎出の厳島神社で『椎出鬼の舞』がそれぞれ奉納されました。多くの見物人でにぎわい、雨乞い、五穀豊穣と悪疫の退散を祈りました。

▲傘鉾

▲椎出鬼の舞

広報くどやまNO.503　平成29年9月1日発行　【編集・発行】九度山町役場総務課　〒648-0198　和歌山県伊都郡九度山町九度山1190　☎0736(54)2019

〔歴史遺産探訪 No.6〕

地域活性化の報告書（Ⅰ）刊行なる！

町文化財活用地域活性化事業実行委員会（事務局　教育委員会）は、かねてより国庫補助を得て埋もれた歴史的な遺産の発掘を進めています。昨年世界文化遺産に追加登録された『黒河道』もその中の一つで、国指定候補物件も多数発見しつつあり、この調査報告書（Ⅰ）を刊行しました。

これらの遺産は、私たちの先祖が何世代にもわたって築きあげてきたものですが、近年では余り顧みられなくなったり傷んできたため**“悪い３Ｋ”（暗い、汚い、危険）**になぞらえられ、人々の記憶から忘れ去られつつあります。しかし、これらの遺産は一度亡くしてしまうともう二度と再現できなくなるもので、それらに秘められた価値を再発見すべくこの調査を進めています。

今までの限られた面からの判断のみでなく少し斜めから眺めてみると、それまで隠れていた、その地域にしかなく、無限の価値を持った資源が出現し、その可能性は無限となり、次のような見方が可能となってきます。

1、この世に２つと同じものがなくその地域にのみ伝えられ、かろうじて残されてきた有形・無形の遺産で、“観る・触る・体験できる”といういつの時代にも対応が可能で、歴史的空間において追体験ができる。**（継続性！）**

2、幾世代にもわたって築かれてきたもので、少しばかりの手立てをするだけで非常に大きな価値が蘇えってくる。**（経済性！）**

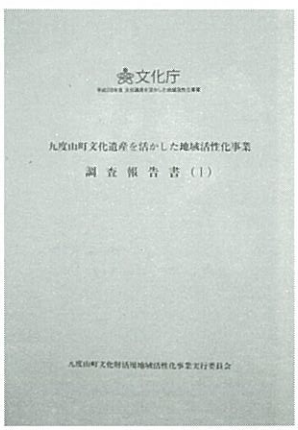
3、これらを活かした施策は総合的にみて、非常に賢明な手法となり得る。**（賢明な施策！）**

という**“良い３Ｋ”（継続的・経済的・賢明な施策）**に変身が可能で、これらの遺産は地域の活性化やまちづくりの重要な資源となり得るもので、地域と行政が一体となって共働してすすめることが大切です。

九度山町内にはこれらの歴史的な遺産はそこかしこに埋もれており、我々が生まれてきたときからそこに存在し続けており、空気のようにあって当たり前と感じられています。これらのことから発想を転換して、九度山の魅力再発見の第一歩を踏み出してみませんか！

この報告書（Ⅰ）には、これらの価値を内蔵した歴史的な遺産をたくさん掲載しています。教育委員会、公民館図書室、役場の各課に備え置いていますので、ぜひご覧ください。

このことについて、地域から要望がありましたら説明に伺いますので、一度教育委員会へご相談ください。（☎54-2019）



▲調査報告書（Ⅰ）

▲九度山の町並みと明神社の祭り